

令和3年度
岐阜県統計グラフコンクール作品集

岐阜県環境生活部統計課

令和3年度 応募状況と入賞点数

○応募状況と入賞点数

部 門	応募状況		入賞点数
	作品数	人数	
第1部 (小学校1・2年生の児童)	155	155	20
第2部 (小学校3・4年生の児童)	207	207	20
第3部 (小学校5・6年生の児童)	149	151	20
第4部 (中学校の生徒)	98	106	13
第5部 (高等学校以上の生徒・学生及び一般)	-	-	-
パソコン統計グラフの部 (小学校の児童以上)	49	53	11
合 計	658	672	84

※共同制作の作品があるため、作品数と人数が一致しない部門があります。

○入賞区分内訳 (作品数)

	岐阜県知事賞	岐阜新聞社・ 岐阜放送賞	入選	佳作	奨励賞	合計
第1部	1	1	3	5	10	20
第2部	1	1	3	5	10	20
第3部	1	1	3	5	10	20
第4部	1	1	3	3	5	13
第5部	-	-	-	-	-	-
パソコン統計 グラフの部	1	1	3	3	3	11
合 計	5	5	15	21	38	84

令和3年度岐阜県統計グラフコンクール審査結果について

○主 催 岐阜県

○後 援 岐阜新聞社、岐阜放送、岐阜県教育委員会、岐阜県小中学校教育研究会

○目的等 本県における統計知識の普及と統計の表現技術の研さんを目的に、統計グラフ全国コンクール推薦作品の選考を兼ねて毎年開催

○グラフの課題及び評価のポイント

統計グラフ全国コンクールに準じる

○受賞の状況（令和3年度）

上位23作品を全国コンクールに出品

うち10作品（入選1作品、佳作9作品）が全国コンクール入賞

○応募作品数の推移

（単位：作品）

	第1部 (小1・2)	第2部 (小3・4)	第3部 (小5・6)	第4部 (中学)	第5部 (高校・ 一般)	パソコン 統計グラフ の部	計
平成30年度	270	295	173	97	2	60	897
令和元年度	247	271	206	158	-	68	950
令和3年度	155	207	149	98	-	49	658

令和3年度岐阜県統計グラフコンクール作品評

総 評

岐阜県統計グラフコンクールの歴史は古く、今年度で69回目を迎えました。昨年度は、全国コンクールの中止が決定し、残念ながら県のコンクールも中止となりました。今年度再開できたことを、出品者の皆さんとともに大変うれしく思っています。

本県の作品は、全国コンクールでも毎年高い評価を得ております。一昨年度も、本県の入賞作品25点を出品し、パソコン統計グラフの部で中学3年生（当時）の中西美来さんの作品「#がんばっても報われない社会？進まない日本の『男女平等』」の入選をはじめ、他にも6人の方が受賞されました。（佳作6点）これもひとえに、関係者の皆様が「統計知識の普及と統計の表現技術の研鑽」を目的とした本事業の趣旨をご理解いただき、積極的に啓発・指導いただいた成果であると感謝しております。

令和3年度は、県内各地から658点の作品が寄せられました。全体的には、オリンピックや新型コロナウイルス感染症に関する題材がどの部門でも見られるという特徴がありました。1部では生き物や花、野菜など身近な課題をテーマに、観察記録をまとめたり、友だちにアンケート調査をして集めたデータを、絵とグラフをうまく組み合わせたりするなど工夫が見られました。

また、学年が上がるに従って、日常の疑問や学校生活に関するものから環境問題や防災、自然災害や時事問題を取り上げたものまで、多様なテーマの作品がありました。適切なグラフを用いて、色や配列などを工夫して、時間をかけて丁寧に取り組んだことが伺える作品が多くありました。

作品の各部ごとの概要は次のとおりです。

<第1部：小学1・2年生>

低学年らしい発想で、自分の大好きなことである「給食の食材」や「おやつ」を調査したり、「天気」について観察したことや「ゆめ」や「コロナ」について、友達からアンケート調査したことをまとめたりした作品もありました。

<第2部：小学3・4年生>

生活の中で疑問に思ったことや、生活をよりよくしたいという思いから設定した「家族のコミュニケーション」や生活に関する「通学路」や「早寝早起き」などのテーマについて、友だちへのアンケート、観察や調査をすることで、どんなことが言えるかを導くなど、伝えたいことが明確であ

る作品が多くありました。

<第3部：小学5・6年生>

高学年らしく「健康な体と心」「視力低下」などの健康のこと、「レジ袋有料化」「地震」などの環境問題や災害のこと、昨今ブームとなっている「キャンプ」についてなど、興味・関心の広がりを感じさせる作品が多くありました。

<第4部：中学生>

中学校生活の中で気付いた「部活事情」や「ストレス」に関するテーマや、「日本の借金」や「AI」など社会情勢に目を向けた作品があり、中学生の関心の高さを感じるとともに、内容的・視覚的に見応えがある作品が多くありました。

<第5部：高校生・学生・一般>

今年度は応募がありませんでした。

<パソコン統計グラフの部>

中学生では「オリンピック」「新型コロナウイルス感染症」などの時事問題に取り組み、小学生では親子で根気よく取り組んだものが目を引きました。パソコンならではの機能を活用して、データをもとに詳細にグラフを作成して、分かりやすく人目を引く作品に仕上げられていました。

最後に、主張したいことを明確に伝え、よりよい作品にするために注意点を示します。これらことに留意し、来年度もすぐれた作品が多数出品されることを期待します。

【グラフの選択・作成について】

- ・低学年では、学校での学習時期や発達の段階を踏まえて適切なグラフを選択し、同学年の児童が見てわかるような作品にしましょう。
- ・グラフを立体で表すと、割合や大きさが変わって見えてしまうことがありますので、正確に表すことを大切にしましょう。

【構成・レイアウトについて】

- ・主張したいことがよりよく伝わるタイトルを設定しましょう。それに合わせた設問の表現や、用紙内のグラフ配置などを工夫しましょう。
- ・他の人に見てもらおうことを考え、情報量、グラフの大きさ、形や色使い、配置などにも気を付けましょう。

【その他】

- ・コンクールは、作品が優れていても「応募作品の規格」や「応募上の注意」が守られていないと選外となりますので、確実に確認しましょう。特に、調査の時点が分からないものが多かったので、いつ調査されたのかを明記しましょう。
- ・第三者が作成した著作物の無断使用は法律で禁止されています。インターネット上にあるマークやキャラクター、写真等をそのまま引用・転載することは法律違反となる場合がありますので特に注意しましょう。

第1部 岐阜県知事賞



○ 講評

きゅう食を楽しみにしている子も多いのではないのでしょうか。自分と身近なきゅう食のこねだてからぎもんをもち、1年を通して野菜の使用回数を調べ、見やすくまとめられています。様々なグラフを効果的に用いて表されていたり、多くの食材のイラスト等がちりばめられていたり、工夫されています。岐阜県産の食材についても調査して示されており、自分の地域のことを知ろうとする心もすてきです。今後も、野菜のみならずどんな食材が出ているのか、また食材の時期などにも気にしながら、おいしいきゅう食を食べていきましょう。

テーマ きゅう食の食ざい使用日数ランキング
 学校 大垣市立南小学校
 学年 2年
 氏名 舟木 祥真

第1部 奨励賞名簿

入賞区分	部門	テ ー マ	学校名	学年	氏 名
奨励賞	第1部	身近にある自然を調べ、ふるさとへの興味を深める	岐阜市立三輪南小学校	小1	大西 姫和
奨励賞	第1部	みちかないきもの、みんなどうおもう？いきもの、だいちょうさ！	大垣市立安井小学校	小1	大藏 世十郎
奨励賞	第1部	どんなおはなをそだててる？	大垣市立宇留生小学校	小1	加藤 那奈
奨励賞	第1部	とまってくれるかな？おうだんほうどうをとおるくるま	大垣市立宇留生小学校	小1	西出 蔵人
奨励賞	第1部	みんな、なにしてる？ なつやすみ おてつだいだいさくせん！	大垣市立綾里小学校	小1	佐久間 結月
奨励賞	第1部	おじいちゃんおばあちゃんだーいすき	大垣市立小野小学校	小1	安藤 吏槻
奨励賞	第1部	なまえだいちょうさ	大垣市立小野小学校	小1	森山 結菜
奨励賞	第1部	2020東京オリンピック	大垣市立宇留生小学校	小2	早野 明香里
奨励賞	第1部	たくさんとれたよ！大すきなミニトマト	大垣市立小野小学校	小2	尾関 右京
奨励賞	第1部	東京オリンピックのメダルの数	中津川市立坂本小学校	小2	後藤 雪乃

第2部 入選



○ 講評

私の元気の素は、「早寝早起き」と「朝ごはん」ととても素敵なキャッチフレーズと身の回りにあるテーマ性にあふれた題材です。特に「学校がある日と休みの日」という項目に分けて調査し、棒グラフを用いて比較している点がよかったです。睡眠からコロナ予防、正しい生活リズムにつなげてまとめることができています。今後は、多くの調査数を用いて、学年ごと、年代別に傾向を調べて見ると、さらに深まりますね。

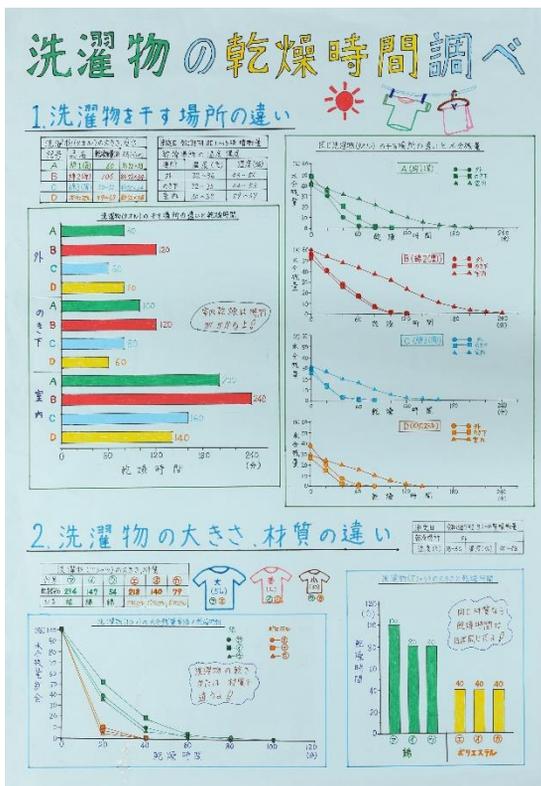
テーマ ねおきスッキリ? 朝ごはんたべれてる?

学校 大垣市立小野小学校

学年 3年

氏名 安田 来春

第2部 入選



○ 講評

家事の中でも欠かすことができない洗濯物の乾燥時間をテーマに取り上げている点が、大変興味深いです。調査にあたり、洗濯物の大きさや材質、干す場所など、バリエーション豊かに調査し、結果をまとめている点が素晴らしいです。また、折れ線グラフを用いて、時間の経過ともなって変わる水分量を表したことで、結果を効果的に表現できています。さらに、干す場所ごとに「水分量と時間」との関係に着目して調査してみるのも面白いですね。

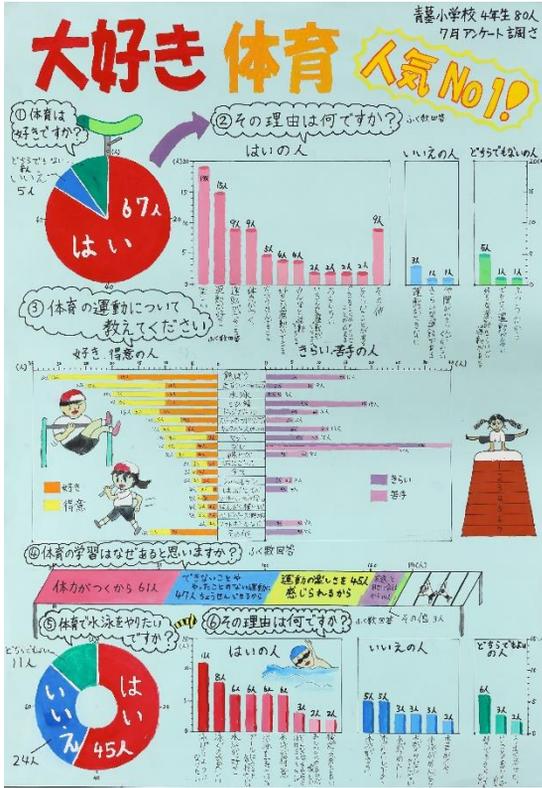
テーマ 洗濯物の乾燥時間調べ

学校 大垣市立赤坂小学校

学年 4年

氏名 中嶋 大智

第2部 入選



○ 講評

「大好き体育 人気NO.1」というテーマが、大変身近で興味・関心に触れる調査です。「学級の仲間と、大好きな体育の授業を楽しみたい!」そんな思いが、作品から伝わってきました。調査した結果を、ただまとめるだけでなく、理由まで掘り下げ、深めている点が、非常に評価できる点の一つです。さらに、質問項目をより精選し、目的に応じてグラフを使い分けるなど工夫することで、伝えたいことをまとめていきましょう。

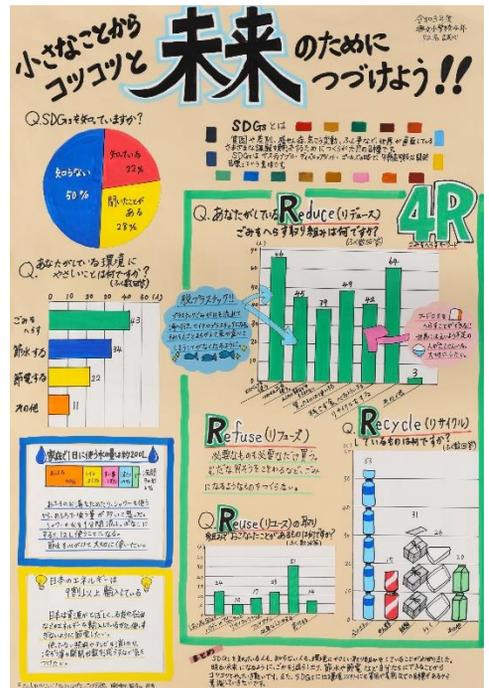
テーマ 大好き体育 人気NO.1
学校 大垣市立青墓小学校
学年 4年
氏名 水野 由弥

第2部 佳作



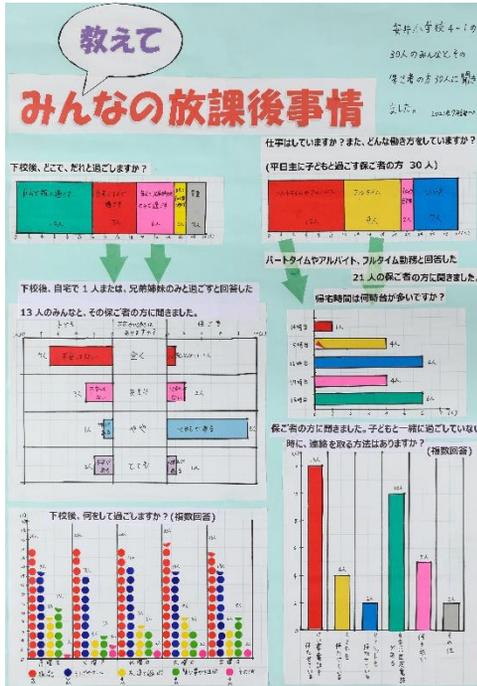
テーマ ぼくの家は発電所(太陽光発電について)
学校 大垣市立荒崎小学校
学年 3年
氏名 向畑 壮

第2部 佳作



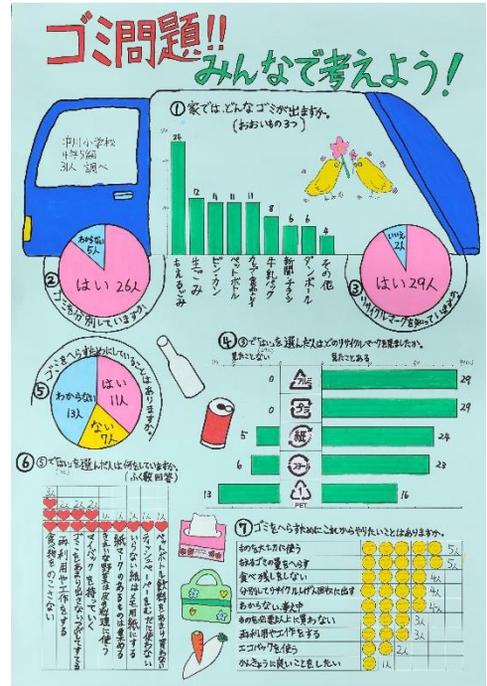
テーマ 小さなことからコツコツと 未来のために つづけよう!!
学校 大垣市立興文小学校
学年 4年
氏名 豊口 美羽奈

第2部 佳作



テーマ 教えて みんなの放課後事情
学校 大垣市立安井小学校
学年 4年
氏名 山崎 哲平

第2部 佳作



テーマ ゴミ問題!! みんなで考えよう!
学校 大垣市立中川小学校
学年 4年
氏名 伊藤 安希

第2部 佳作

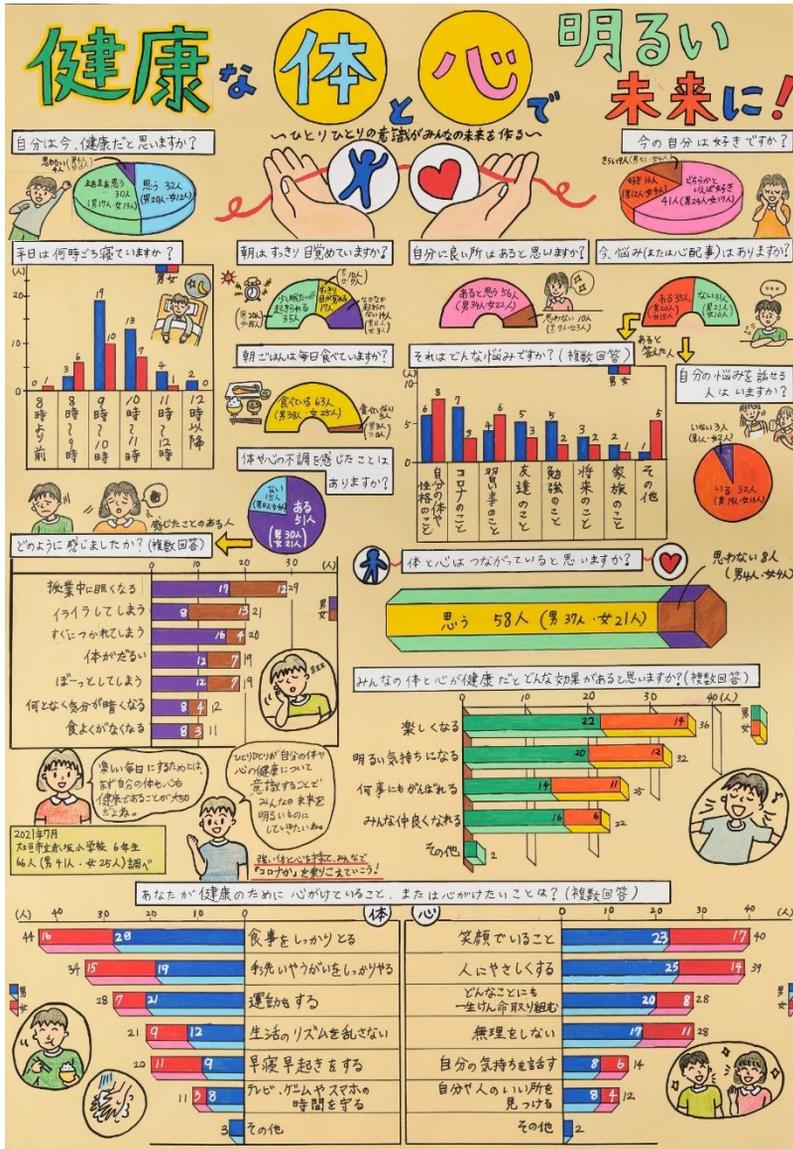


テーマ 家族みんなで歩いてみよう
学校 関ヶ原町立関ヶ原小学校
学年 4年
氏名 吉田 翔哉

第2部 奨励賞名簿

入賞区分	部門	テ　　マ	学校名	学年	氏　名
奨励賞	第2部	見てみよう！どんな本が人気かな？	大垣市立興文小学校	小3	永井 咲名
奨励賞	第2部	牛にゆうをたくさんのむと 身長がのびるってほんと？	大垣市立北小学校	小3	坪井 律己
奨励賞	第2部	しょう来の夢しらべ	大垣市立日新小学校	小3	今津 心菜
奨励賞	第2部	小学3年生のしょう来のゆめ大調査	大垣市立安井小学校	小3	村上 結理
奨励賞	第2部	おうち時間何してる？	大垣市立小野小学校	小3	高橋 終平
奨励賞	第2部	学校がんばってるよ	大垣市立小野小学校	小3	日比 花奏
奨励賞	第2部	もっと外で遊ぼうよ	大垣市立赤坂小学校	小3	渡部 美響
奨励賞	第2部	一番あつい場所はどこだ	大垣市立墨俣小学校	小3	中野 柚希
奨励賞	第2部	スイカの種の数調べ	大垣市立安井小学校	小4	種田 栞音
奨励賞	第2部	野菜とくだものの産地調べ（どこからきたの？野菜とくだもの）	大垣市立墨俣小学校	小4	高木 彩愛

第3部 岐阜県知事賞



○ 講評
 体と心の両面から、これからの健康について調査されています。朝食や睡眠の調査だけで終わることなく、自分の良いところや悩みなど、心の内面に目を向け、明るい未来をつくるための興味深い調査になっています。心と体はつながり、健康な生活を送るには、体と心、両方を大切にしていこうという思いが伝わってきます。グラフの色分けを工夫し、見やすく表現されています。全体の構成割合を示すための円グラフ、データの大小を表す棒グラフを効果的に用いています。グラフの特性を理解し、使い分けて表現しているのが素晴らしいです。

テーマ 健康な体と心で明るい未来に！～ひとりひとりの

意識がみんなの未来を作る～

学校 大垣市立赤坂小学校

学年 6年

氏名 藤志水 琉晴

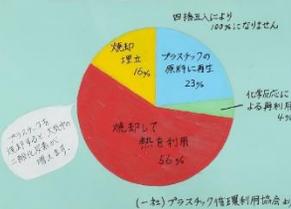
レジ袋有料化から1年

主要な地域・国の中で
2番目に多い日本の
プラスチックゴミの使用量

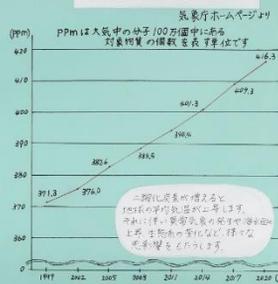
一人当たりの使い捨て
プラスチックごみの量 (2014年)



日本のプラスチックごみのリサイクル

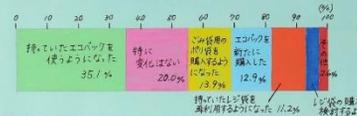


岩手県大船渡市三陸町郷里の
大気中二酸化炭素濃度平均値



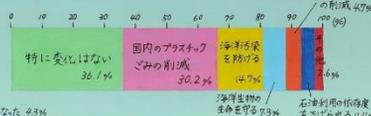
2020年7月1日から
レジ袋が有料化されました

生活にどのような変化がありましたか？



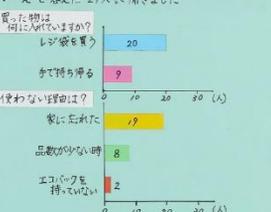
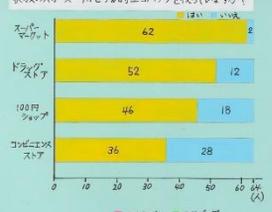
GENERAL RESEARCH レジ袋有料化に関する意識調査より
調査期間 2020年11月20日(金)～2020年11月21日(土)
調査人数 1197人 調査対象 全国20～60代の男女
調査方法 インターネット調査

環境にどのような変化がありましたか？



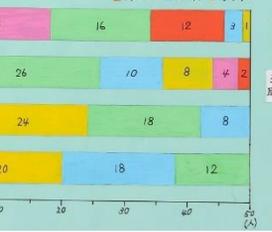
レジ袋が有料化され
私の住む町の人達は何
のように対応している
のか調べました。

2021年7月
大垣市立赤坂小学校
6年生64人に聞きました



私や家族が
よく利用するお店の
エコバックの利用率

お店から出てきた
使い捨てレジ袋50枚
を調べました。



有料化前、私の家ではお店で
もらったレジ袋を使って家庭ゴミ
を処分していました。有料化に
なってきたら、取付きのポリ袋
を購入して家庭ゴミを処分して
います。

30～50代の女性50人に聞きました。
取付きのポリ袋を購入していますか？

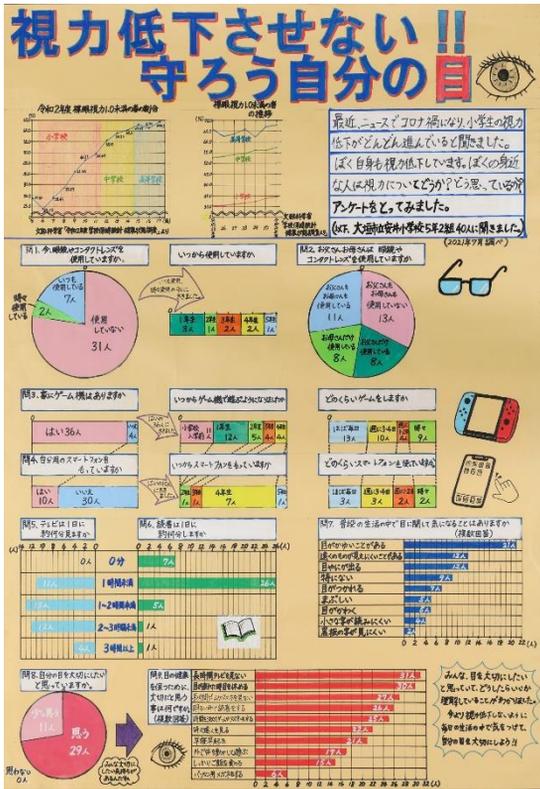
購入しています
100%

プラスチックは軽く、破れにくい
ものを作る事ができると便利
ですが、プラスチックを削減
しなければ2050年には
地球温暖化が激しく、海面上昇
が深刻化する恐れがあります。
プラスチックごみの量は、
毎年増え続けていると試算され
ています。
なので、使用後に分別されて
自然に分解される生分解性プラ
スチックの使用や、買い物時に
エコバックを使用するなど
の工夫が必要です。

○ 講評
レジ袋有料化という社会的なテーマを取り上げ、社会の変化に目を向けた調査がされています。レジ袋有料化から1年経過後の変化について触れ、全国データと身近な人々のエコバックに関する調査を加えることで、レジ袋有料化の社会的な影響をより効果的に表現できています。また、買い物客への実地調査を行い、店ごとの特色を明らかにし、エコバックの調査結果を横棒グラフを用いることで項目ごとのデータの大小を効果的に表現できています。吹き出しなどを用いて説明を加えることで視覚的に分かりやすい、素晴らしい作品となっています。

テーマ レジ袋有料化から1年
学校 大垣市立赤坂小学校
学年 6年
氏名 仙石 柑奈

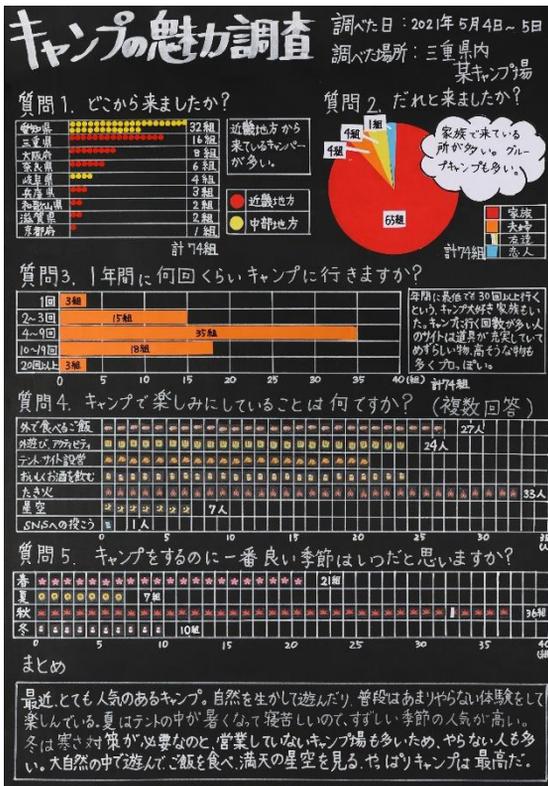
第3部 入選



○ 講評
視力低下という身近な話題をテーマにして調査されています。コロナ禍と視力低下との関連についても考えることができる内容となっています。自分たちの学校で実際に調査することで、より自分事として考えるきっかけとなっています。円グラフを用いて、全体の割合を分かりやすく示し、横棒グラフを用いて、項目ごとのデータ量の大小を比較できるように表現されています。グラフの特性を生かした素敵な作品となっています。

テーマ 視力低下させない!! 守ろう自分の目
学校 大垣市立安井小学校
学年 5年
氏名 粟野 光貴

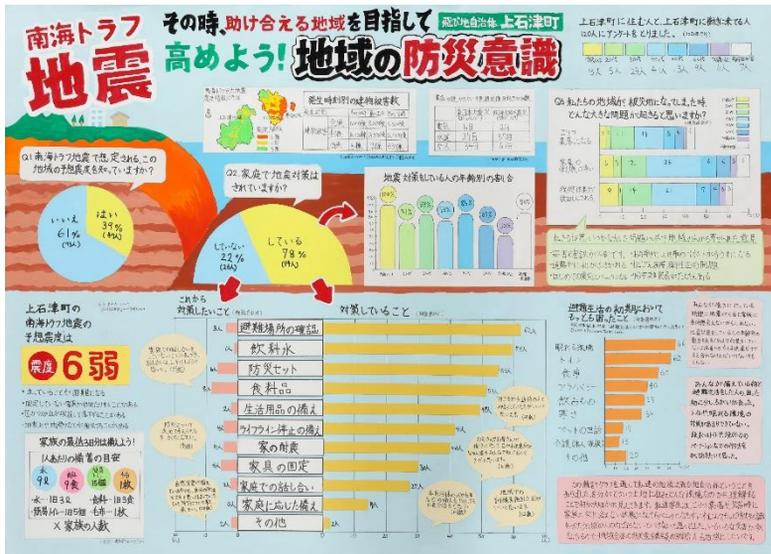
第3部 入選



○ 講評
最近人気のキャンプを題材にした興味深い調査になっています。どのような人がどんな目的でキャンプをするのか、実地調査をもとに分析がされています。横棒グラフの特性を生かし、視覚的に数の大小が分かりやすく表現されています。キャンプをしたことがある人もない人も興味をもつ作品となっています。さらに調査をしてキャンプの魅力を追及していくと面白くなりそうです。

テーマ キャンプの魅力調査
学校 大垣市立赤坂小学校
学年 5年
氏名 土屋 遼人

第3部 入選



テーマ 南海トラフ地震 その時、助け合える地域
を目指して飛び地自治体上石津町 高め
よう! 地域の防災意識

学校 大垣市立牧田小学校

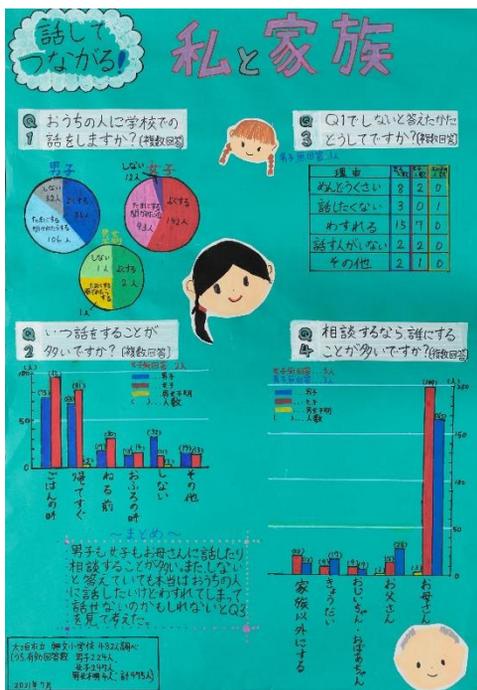
学年 6年

氏名 坂田 月美・高木 春希

○ 講評

南海トラフ地震をテーマに、地震への意識や防災への意識を高めるテーマ性の高い作品となっています。地震はいつ起こるか分からないからこそ、災害への備えが大切だと改めて気付かされる調査になっています。円グラフや横棒グラフを用いて、どのような地震対策をしているのか視覚的に大小が表現されており、分かりやすいです。地域の一員として、地域の防災を意識した価値ある作品となっています。

第3部 佳作



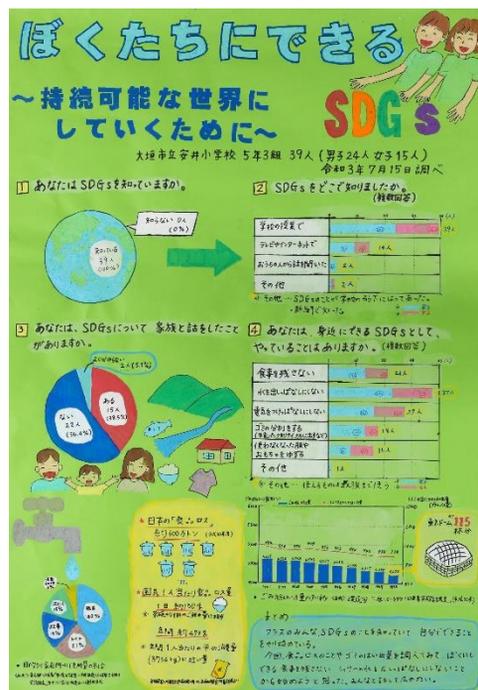
テーマ 話してつながる! 私と家族

学校 大垣市立興文小学校

学年 5年

氏名 永井 虹羽

第3部 佳作



テーマ ぼくたちにできるSDGs ~持続可能な世界に~

学校 大垣市立安井小学校

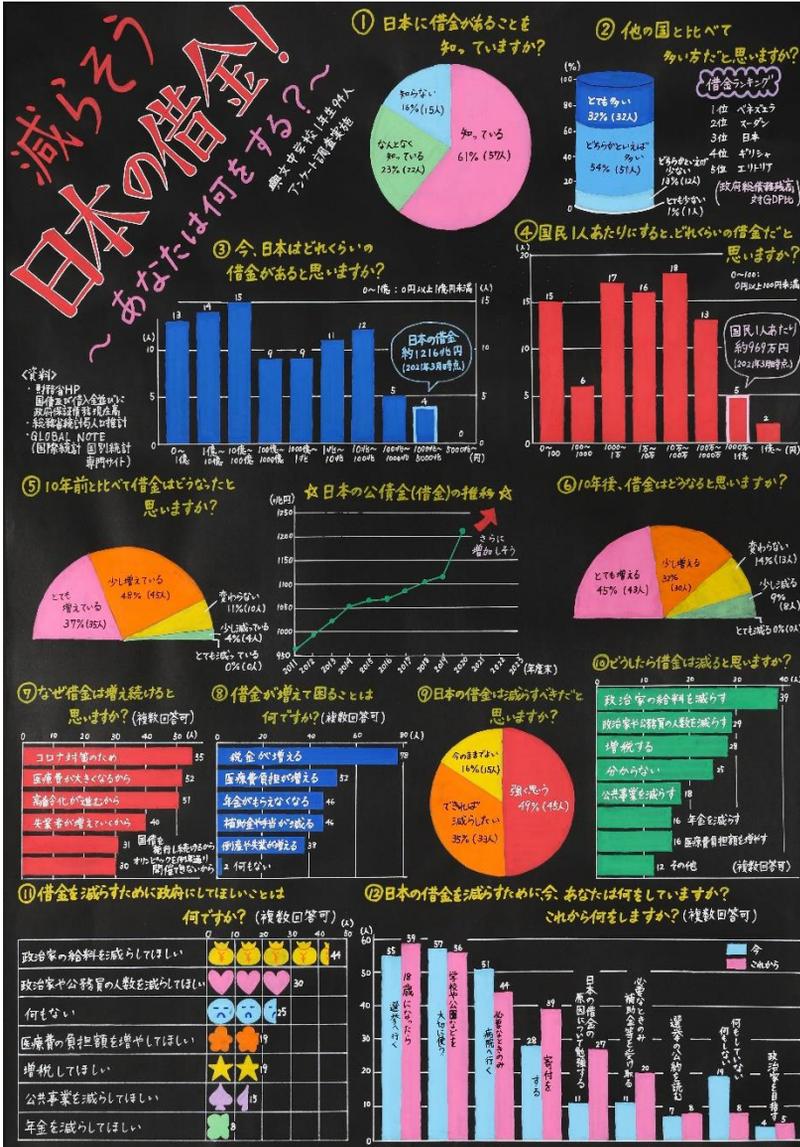
学年 5年

氏名 田中 奏多

第3部 奨励賞名簿

入賞区分	部門	テ　　マ	学校名	学年	氏　名
奨励賞	第3部	ごみは分別！守ろう資源を	大垣市立西小学校	小5	伊藤 芭菜
奨励賞	第3部	世界の国旗大調査！！	大垣市立江東小学校	小5	杉野 友泉
奨励賞	第3部	Do you think about English?	大垣市立小野小学校	小5	梅田 華帆
奨励賞	第3部	聞いてみた 先生調査！	大垣市立小野小学校	小5	平佐 咲歩
奨励賞	第3部	スポーツ大好き	大垣市立小野小学校	小5	藤野 紗那
奨励賞	第3部	イマドキの家事分担大調査	大垣市立赤坂小学校	小5	折戸 里桜奈
奨励賞	第3部	ぼくの家の新聞 おりこみちらし調べ	大垣市立青墓小学校	小5	安田 伊吹
奨励賞	第3部	大垣城「国宝」への道	大垣市立南小学校	小6	川瀬 翼
奨励賞	第3部	教えて！！みんなのストレス事情	大垣市立小野小学校	小6	高田 結愛
奨励賞	第3部	足が速くなりたい	大垣市立墨俣小学校	小6	大家 絆巧

第4部 岐阜県知事賞



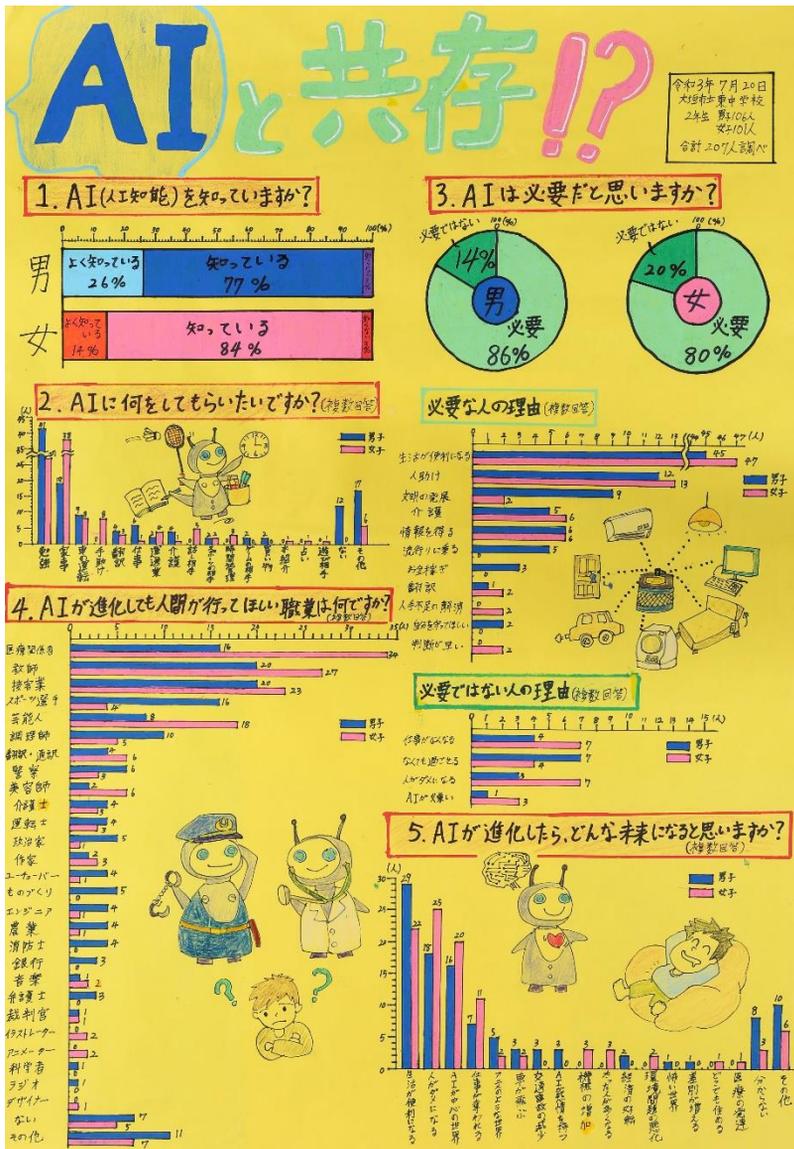
○ 講評

政治経済で興味関心をもったことについて統計的側面からアプローチした作品です。財務省や総務省等の統計的資料を整理・分析して、日本の借金が増加傾向にある事をグラフで明確に示しています。また、同級生を対象に、借金が増え続けている現状について複数のアンケート調査を実施し、日本の借金と自分たちの生活の関連性を様々なグラフで分かりやすく示すとともに、日本の借金を減らすことについても具体的に整理しています。作品下段では、「自分たちに何ができるか」というアンケートをまとめ、自ら行動を起こすことの大切さについても訴えています。

テーマ 減らそう 日本の借金! ~あなたは何をやる?~
 学校 大垣市立興文中学校
 学年 1年
 氏名 川瀬 麻菜

第4部

岐阜新聞社・岐阜放送賞



○ 講評

身近な存在となりつつある「AI」に着目して、自分と同学年の仲間へのアンケートを通して、AIの必要性や進化について統計的にアプローチしている作品です。統計データを得るために、男女合わせて200名以上に調査を行っています。また、調査の際には、「AIを知っているか（必要だと思うか）」と聞くだけでなく、そのように判断する根拠や今後の可能性についても聞き取っているのが、統計的に価値のあるまとめができています。さらに、示したい内容に対して、適切なグラフが使用されているため、大変分かりやすくまとめられています。

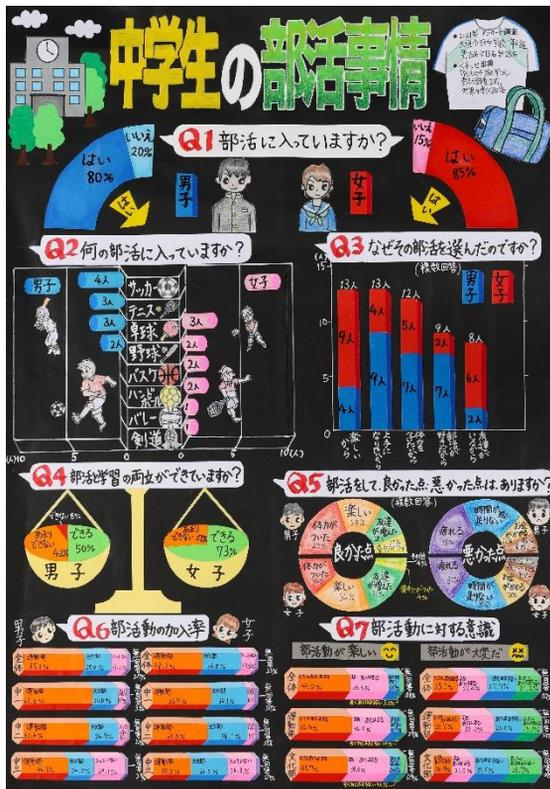
テーマ AIと共存! ?

学校 大垣市立東中学校

学年 2年

氏名 片岡 琉偉

第4部 入 選



○ 講 評

「部活」という自分たちにとって身近なテーマを設定して、その現状や意識について、統計的に整理・考察している作品です。作品上段で、部活に関わる意識調査を行い、その調査結果に基づいて、さらに掘り下げる調査を行うことで、作品中段以降の多面的・多角的なまとめにつながっています。また、作品下段では、運動部と文化部という集団による意識の違いも探ろうとしており、読み手にも深く考えさせることができる作品となっています。

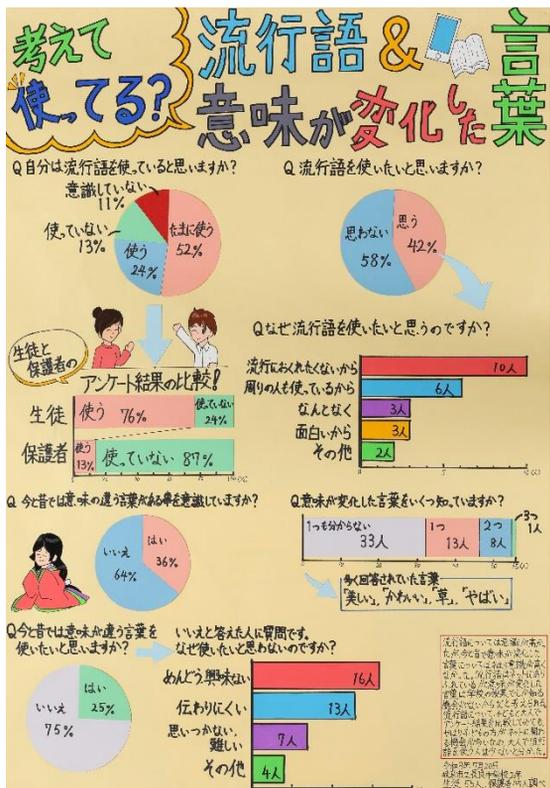
テーマ 中学生の部活事情

学 校 大垣市立西中学校

学 年 1年

氏 名 伊藤 蹴斗

第4部 入 選



○ 講 評

自分たちの生活で何気なく使っている「流行語」について、子供世代と保護者世代の双方にアンケートを実施して、意識の違いを明確にした上で、流行語を使いたい理由や言葉の意味に関する聞き取りを行っています。様々なグラフを適切に選択して、自分が伝えたいことを分かりやすく表現できています。また、作品にストーリー性があるので、矢印のとおりグラフを見ていくだけで、「流行語」について、読み手に考えさせることができる作品になっています。

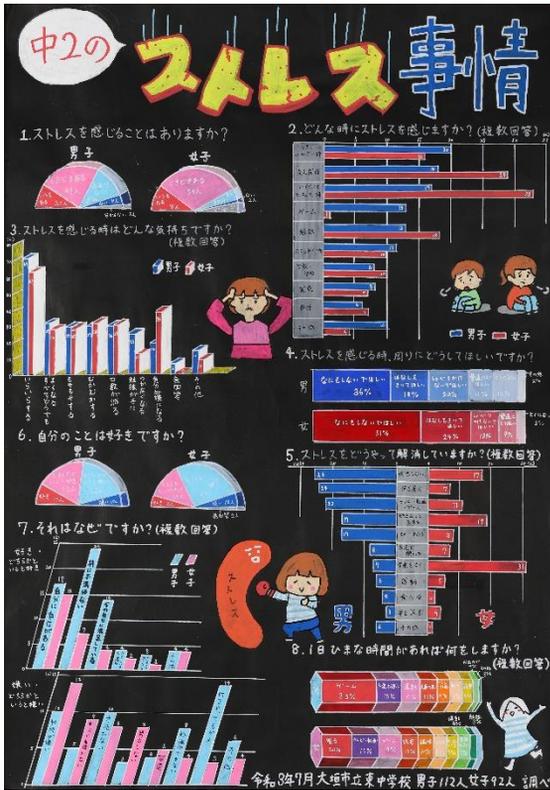
テーマ 考えて使ってる? 流行語&意味が変化した言葉

学 校 岐阜市立長良中学校

学 年 2年

氏 名 岩田 悠衣

第4部 入選



○ 講評

社会問題にもなっている「ストレス」について、中学生目線で統計的に考察を進めている作品です。ストレスについて調査するだけでなく、自分自身をどう捉えているかについても調査し、「自分のことが好きではない」と感じている同級生が比較的に多いことを作品中段左のグラフで示しています。その上で、「ストレス解消」に関する質問をして、今の自分と向き合うことについても分析・整理してあり、さらに、対策例についてもまとめられています。

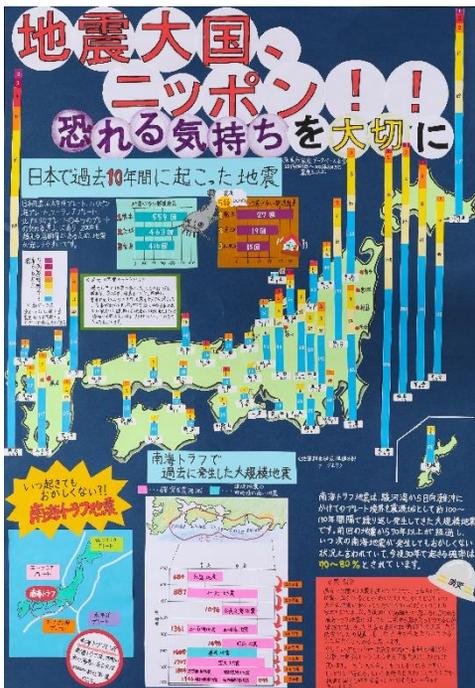
テーマ 中2のストレス事情

学校 大垣市立東中学校

学年 2年

氏名 林 璃伊夏

第4部 佳作



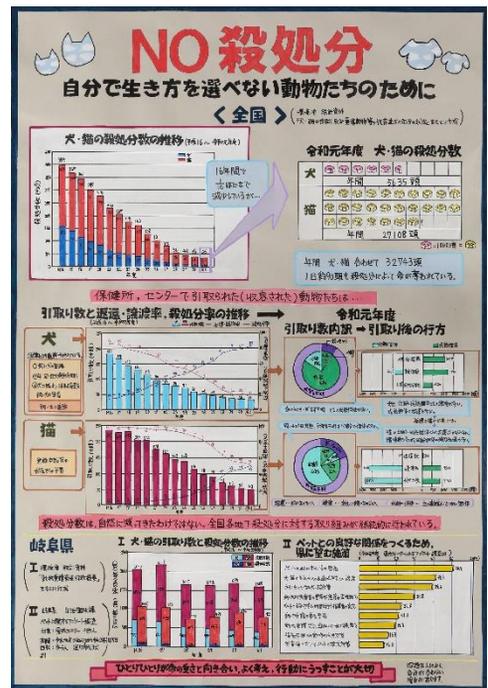
テーマ 地震大国、ニッポン！！恐れる気持ちを大切に

学校 岐阜市立青山中学校

学年 1年

氏名 広瀬 杏香梨

第4部 佳作



テーマ NO殺処分 自分で生き方を選べない動物たちのために

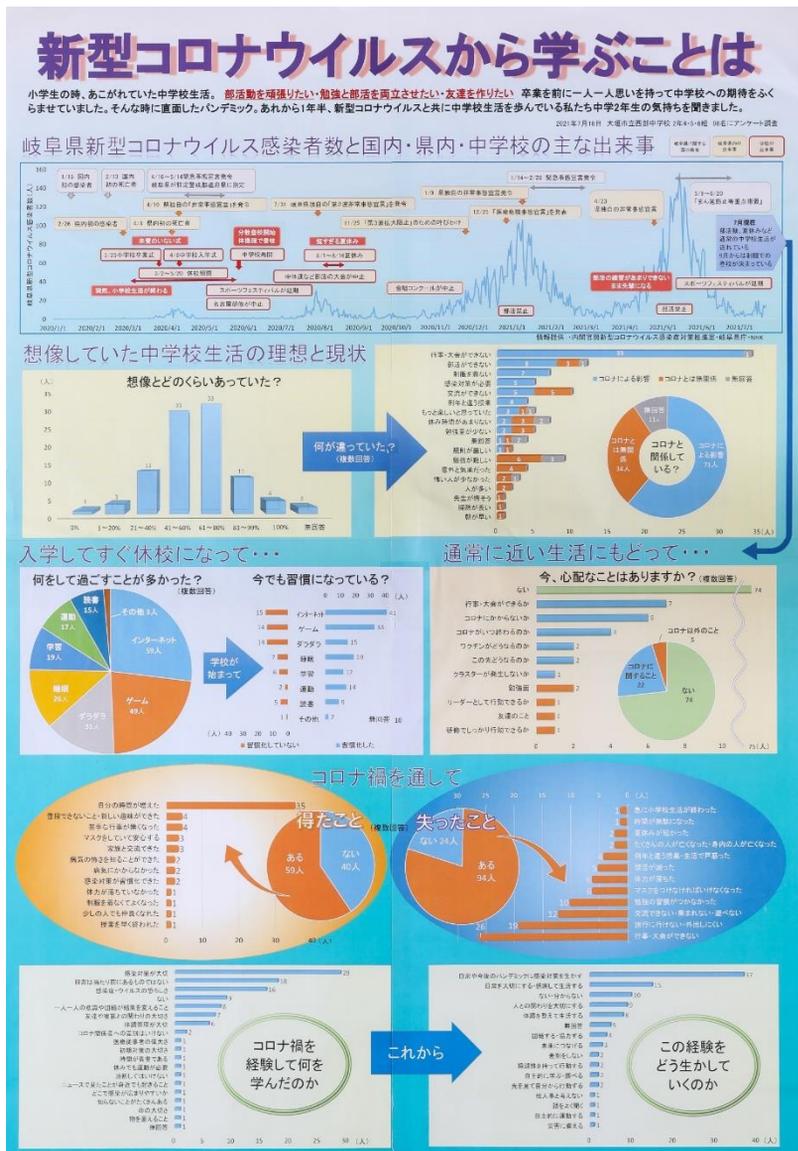
学校 大垣市立西中学校

学年 2年

氏名 牧野 風高

第4部 奨励賞名簿

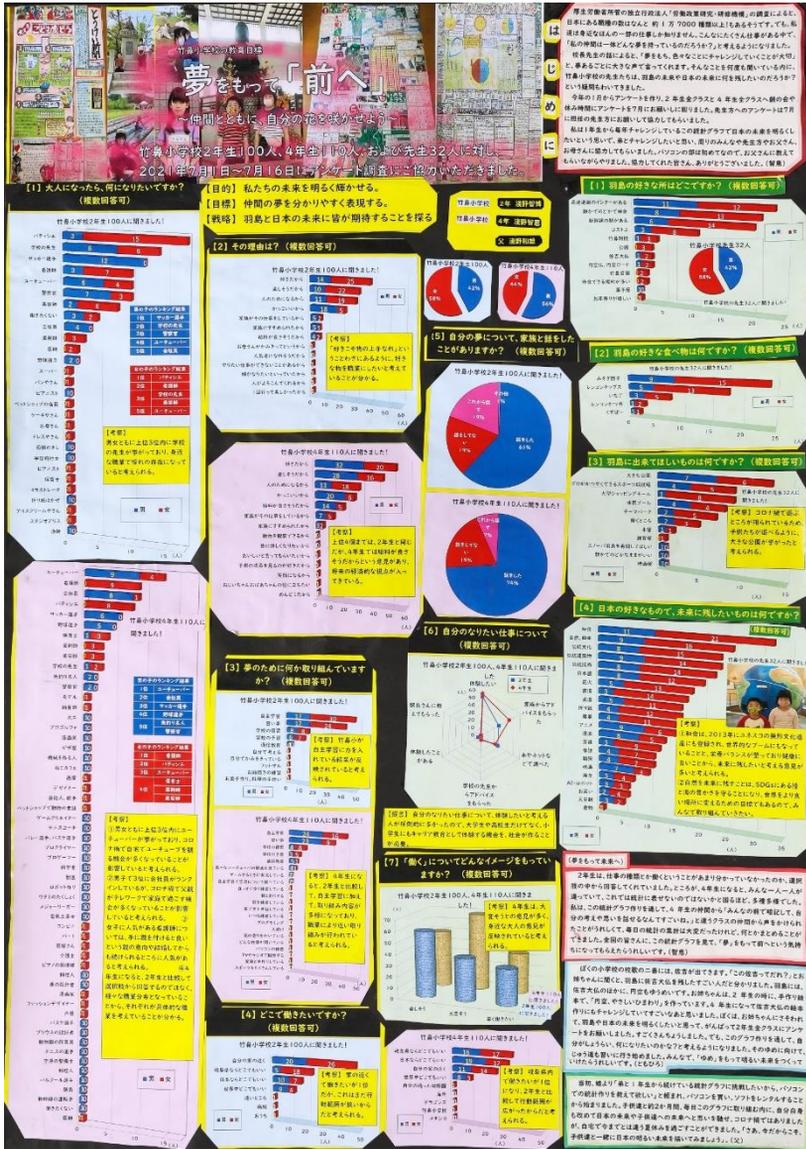
入賞区分	部門	テ　　マ	学校名	学年	氏　名
奨励賞	第4部	1964 2020 東京五輪比較	大垣市立江並中学校	中1	北浦 果奈
奨励賞	第4部	日本の出産数・死者数 世界を創る人間の変化	大垣市立江並中学校	中1	日比 麻友
奨励賞	第4部	おにぎり掲示板	大垣市立上石津中学校	中1	井上 日海
奨励賞	第4部	水難事故	中津川市立第二中学校	中1	桐山 竣
奨励賞	第4部	岐阜県の魅力ってなあ～に？	瑞穂市立穂積北中学校	中2	浅井 理那



○ 講評

全世界の社会問題となっている「新型コロナウイルス」について、自分たちの中学校生活と今後を関わらせてグラフ化した作品です。本テーマのデータを調査、集計、グラフ化することによって、コロナ禍における変化をマイナス面だけでなく、プラス面としても捉え、得たものをどう生かすかまでを主張しています。また、内容項目によって折れ線グラフ、円グラフ、棒グラフを使い分けることで、視覚的に分かりやすくまとめています。パソコンの機能を生かし、見る側がデータの比較や関連付け、考察等ができるようにレイアウトされた作品です。

テーマ 新型コロナウイルスから学ぶことは
 学校 大垣市立西部中学校
 学年 2年
 氏名 菱田 陸人



○ 講評

日本の未来を明るくしたいという願いから、仲間の「夢」について実態分析し、グラフで表現・考察した作品です。内容項目に関して、別々の層のデータを収集することで、偏った考察とならない配慮がされています。また、データの対象を比較することで、考察の幅も広がっています。例えば、第2学年の将来の夢は身近な職業であるのに対し、第4学年になると視野が広がり、保護者や社会の状況に影響されています。初めてPCで挑戦したことが自分の夢見付けにつながり、明るい未来への一步となる作品となっています。

テーマ 夢をもって「前へ」

学校 羽島市立竹鼻小学校

氏名 浅野 智博(2年)・浅野 智恵(4年)

住所 羽島市

氏名 浅野 和雄

パソコン統計グラフの部 入 選



○ 講 評

メダルの獲得数で一喜一憂した東京オリンピックにおける日本とアメリカのメダル獲得数の違いに着目し、その理由を探る作品です。メダル獲得数を比較するだけでなく、メダル獲得率でも比較し、さらに考察するといった「疑問・目的に応じたデータ収集・分類整理・考察・新たな疑問・分類整理・考察」で追究しています。また、一つの視点だけでなく、様々な視点からメダル獲得理由を考察し、傾向・対策まで見いだしている作品です。

テーマ なぜアメリカの東京2020オリンピックのメダル数が多いのか？ 日本と比較してみた

学校 関ヶ原町立関ヶ原小学校

学年 6年

氏名 岩津 奏祐

パソコン統計グラフの部 入 選



○ 講 評

東京五輪で様々な記録が生まれる中、自分たちの運動能力の推移を4種目のデータから傾向を読み取り、その傾向の理由を考察した作品です。内容や目的に応じて折れ線グラフと棒グラフ、帯グラフを使い分けて、推移や割合を分かりやすく示しています。また、体力・運動能力と体格、体力・運動能力と生活時間との関係性に着目して考察する追究は、データをグラフ化するだけでなく、データの活用の重要性を示している作品です。

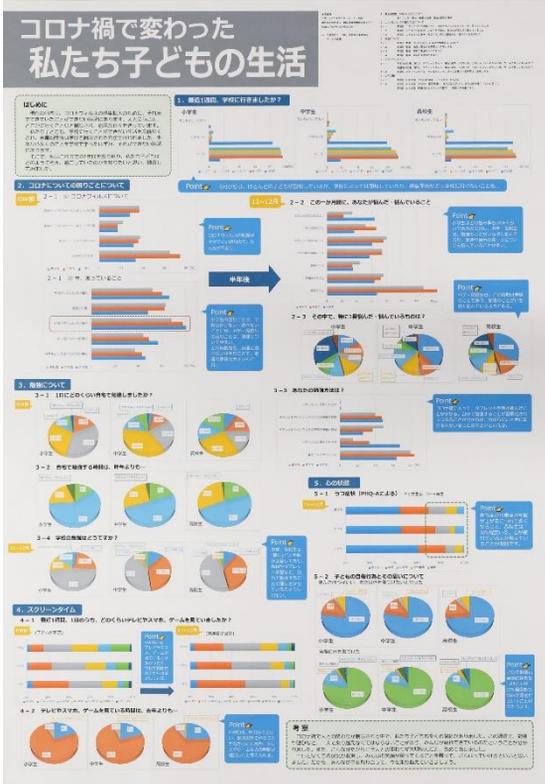
テーマ 東京五輪13歳の体力推移過去55年の体力・運動能力調査

学校 大垣市立西部中学校

学年 1年

氏名 田口 友都

パソコン統計グラフの部 入 選

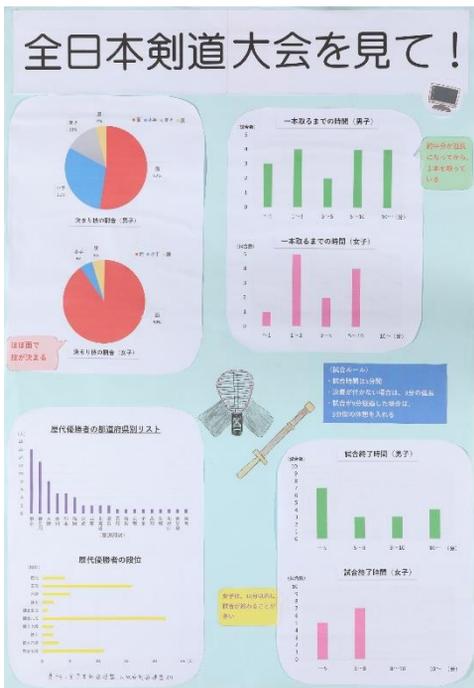


○ 講 評

コロナ禍において、目に見える変化だけでなく、自分たちの内面的変化や生活面に焦点を当ててグラフ化することで、自分たちの悩み等を視覚的に捉えることができる作品です。グラフから読み取れる事実だけでなく、時間経過による変化、世代別の生活スタイル等から考察し、ポイントを示すことでさらに分かりやすくなっています。テーマに照らし合わせてデータが整理されているため、子どもの現状やSOSに気付かされる作品です。

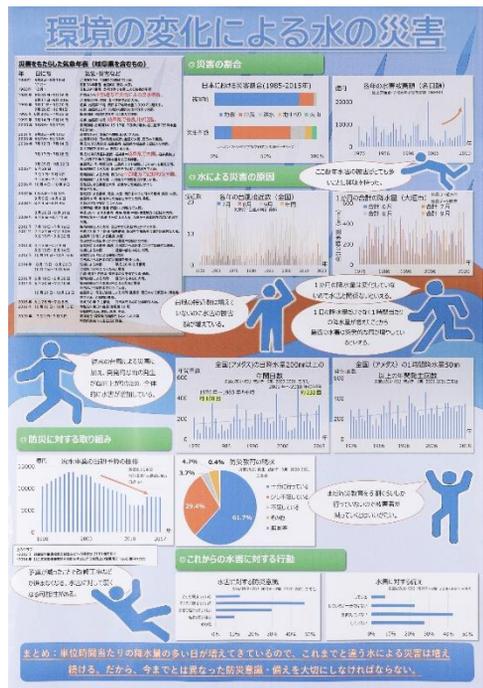
テーマ コロナ禍で変わった私たち子どもの生活
 学校 大垣市立星和中学校
 学年 2年
 氏名 日比 皓規

パソコン統計グラフの部 佳作



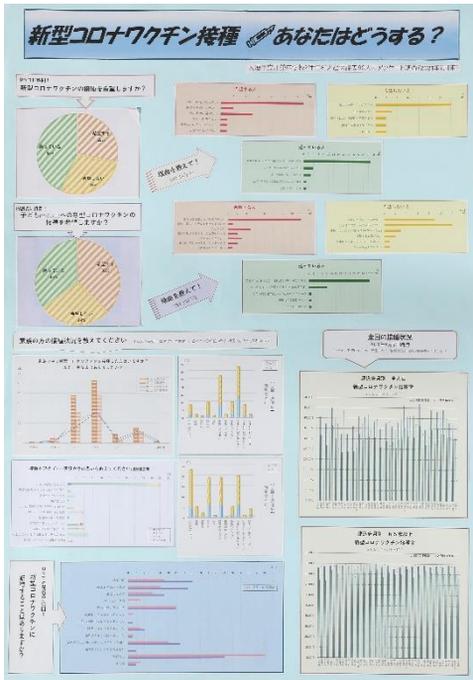
テーマ 全日本剣道大会を見て
 学校 大垣市立一之瀬小学校
 学年 5年
 氏名 三宅 由夏

パソコン統計グラフの部 佳作



テーマ 環境の変化による水の災害
 学校 大垣市立東中学校
 学年 2年
 氏名 安井 慧一

パソコン統計グラフの部 佳作



テーマ 新型コロナワクチン接種/あなたはどうする？
 学校 大垣市立江並中学校
 学年 2年
 氏名 戸谷 萌華

パソコン統計グラフの部 奨励賞名簿

入賞区分	部門	テ　　マ	学校名	学年	氏　名
奨励賞	パソコン統計 グラフの部	砂漠化が進んだ未来	大垣市立小野小学校	小6	安井 怜子
奨励賞	パソコン統計 グラフの部	新刊！2021年7月の事件事故	大垣市立星和中学校	中1	高橋 沙友
奨励賞	パソコン統計 グラフの部	SNS 正しく使って 楽しく繋がろう！！	大垣市立西部中学校	中2	後藤 怜音